

草刈機のご注意ください！

～ 危険性を正しく理解した上で使用しましょう～

ハンドガイド式草刈機は、正しい操作をしないと、草刈機から転落したり草刈機の下敷きになるなどの重大事故につながります。

また、**肩掛け式草刈機は、手軽に使うことができるため危険を軽視しがちですが、鋭利な刃が高速で回転しており、重篤なケガにつながる危険性がありますので、使用する際には、周囲の状況も意識しながら作業を行いましょう。**

【事故事例】 ハンドガイド式草刈機のマニュアルを守らず、事故発生

【事故概要】 ハンドガイド式草刈機で法面を下から上にバックしながら除草中、草刈機が跳ね上がり、顔を草刈機に打ち付けて転落したものと。

- 【主な要因】 ①当該現場（構造物周辺）は肩掛け式草刈機で施工するよう作業員全員で打合せを行っていたものの、図面等で示すなど、作業内容の周知が明確では無かったため、ハンドガイド式草刈機で施工してしまった。
- ②「ハンドガイド式草刈機の安全対策マニュアル（案）」に記載されている「等高線沿いに沿って直進する」走行を行わなかった。

構造物周辺は「肩掛け式」で施工するはずが、「ハンドガイド式」で施工してしまった



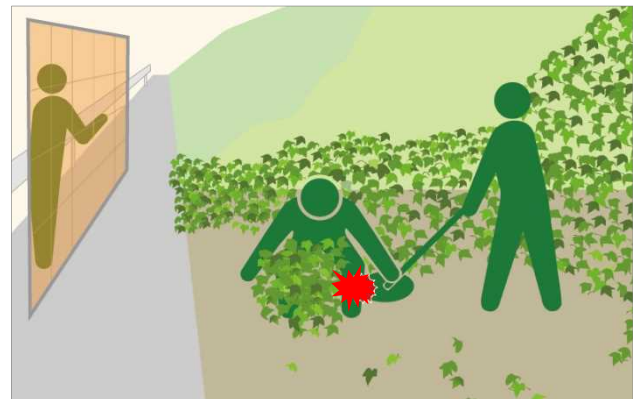
草刈機が跳ね上がり、顔を打ち付けて転落

等高線沿いに沿って直進しなければならぬところを、下から上にバックで走行

【事故事例】 作業範囲内に立ち入り、事故発生

【事故概要】 木に絡まった草を手作業で撤去していた集草作業員が、肩掛け式草刈機の作業範囲内に誤って侵入してしまい、草刈機の刃が左足に接触して負傷したものと。

- 【主な要因】 ①集草作業員が肩掛け式草刈機の作業範囲内に立ち入った。
- ②草刈り作業員は、集草作業員の動作を確認していなかった。



危険性についてよく理解した上で作業を行いましょう！

安全が第一、悪天候の時は作業を中止して事故防止！

～ 現場が悪天候に見舞われると、時として命に関わります ～

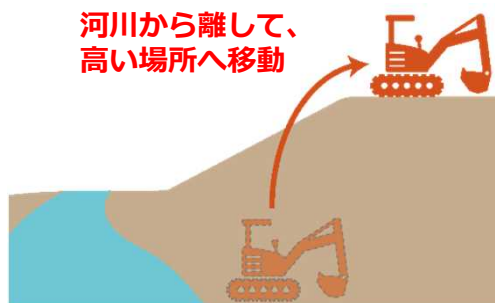
大雨や台風などの悪天候時の作業は重大な災害につながる恐れが高いことから、労働安全衛生法などで作業の中止基準が定められています。**作業中止は工期に影響するかもしれませんが、作業員の安全を第一に考えることが何よりも大切です。**

早めに情報収集を！



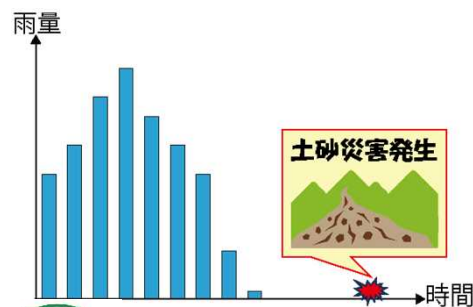
今月の台風6号のように進路予測が大きく変化したり、台風から離れた場所でも大雨が発生する可能性があります。
気象予報など早めに情報収集を行いましょう。

早めに対策を！



- ・重機や資機材を安全な場所へ移動。
- ・養生、固定で資機材の飛散等防止。

雨が止んでも注意！



雨が止んだ後も水位上昇の危険があります。また、地面が緩んでいるので、重機等の操作に注意しましょう。

作業再開前には必ず点検を行いましょう！

その他の Topics

個人事業者等も労働安全衛生法（安衛法）の対象に！

フリーランスら個人事業者等も安衛法の対象にすべく、厚生労働省が7月31日の有識者会議で報告書素案を示しました。

[報告書素案の抜粋]

- 個人事業者の過重労働による脳・心臓疾患及び精神障害事案について、**個人事業者自身が労働基準監督署に報告することができる仕組みを整備**する。
- 安衛法第20条等に基づく構造規格を具備していない機械等の使用禁止などについて、事業者と同様に、**個人事業者等についても使用を禁止**とする。
- 安衛法第45条に規定する特定の機械等は、事業者と同様、**個人事業者にも検査の実施等を義務付ける**こととする。
- 危険有害業務に関する**特別教育**など、**該当する業務に従事する個人事業者等にもこれらの修了を義務付ける**こととする。
- 就業時間が長時間になってしまった個人事業者等から求めがあった場合に、**医師による面接指導を受ける機会を注文者等が提供**するものとする。

詳しくは、厚生労働省HP をご覧ください。

厚生労働省HP『個人事業者等に対する安全衛生対策のあり方に関する検討会』
https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-roudou_558547_00010.html